

在学留学報告書 (1年留学)

留学の前半終了時：シート番号 1, 2, 4, 7 のみ記入して提出してください。

留学の後半終了時：シート番号 0, 3, 5, 6, 8 を記入して提出してください。

●基本情報

留学開始年度	2022	留学種別	交換
留学先国	チェコ共和国	留学先大学名	バラツキー大学
本学での所属学部(研究科)・学科・専攻			
外国語学部		英語学科	
出発時の年次	学部3年次		
留学期間(実際の渡航期間)	2022	年 10	月～ 2023 年 6 月

●認定留学の方への質問

どのように留学先を選びましたか？
留学先決定後、渡航までの手続きの為に留学斡旋業者を利用しましたか？
<input type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用した (会社名: _____ 仲介手数料 _____ 円) <input type="checkbox"/> 留学斡旋会社を利用しなかった(以下の質問には回答不要)
どのように業者を選定しましたか？

●渡航までの準備

1. 入学申請

授業料は支払いましたか？						
<input type="checkbox"/> はい <input checked="" type="checkbox"/> いいえ (以下の質問には回答不要)						
<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td>授業料総額：</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計：</td> <td style="text-align: right;">円</td> </tr> <tr> <td>支払い方法：</td> <td></td> </tr> </table>	授業料総額：	円	授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計：	円	支払い方法：	
授業料総額：	円					
授業料総額のうち渡航前に支払った金額合計：	円					
支払い方法：						

2. ビザ申請

ビザ申請先	
<input checked="" type="checkbox"/> 在日大使館/領事館等 <input type="checkbox"/> その他 (_____) <input type="checkbox"/> 現地に到着してから申請 (申請の場所: _____)	
必要書類	
パスポートのデータ面、滞在の目的を証明する書類一式、クレジットカード、住居が確保されていることの証明書、海外旅行傷害保険の保険証券、及びこれらのコピー一式、ビザ申請用紙、カラー写真三枚、十分な生活費があることを証明する書類とそのチェコ語訳、日本における無犯罪証明書	
取得にかかった期間 (申請してから要した期間)	取得費用
1 か月	5340円(犯罪経歴証明書翻訳代)
具体的な申し込み手順 (例：必要書類の準備→オンライン申請→面接予約→申請に行く→ビザ発行後受け取りに行く。)	
必要書類の準備→メールで申請→申請に行く→ビザ発行まで待つ	
ビザ申請の際の面接	
<input type="checkbox"/> 面接有 (質問の内容 / 言語等: _____) <input checked="" type="checkbox"/> 面接無	
ビザ申請の際の注意点やアドバイス	
留学先からの書類が届き次第すぐ確認するべきです。チェコ大使館からの返信は基本的に遅いのでなるべく早いうちに申請した方が良いと思います。	

現地でビザの延長申請を行いましたか？	
<input type="checkbox"/> 行った <input checked="" type="checkbox"/> 行かなかった (以下1~5には回答不要)	
1.申請先	
2.申請時期	
3.必要書類	
4.具体的な手続き	
5.注意点等	

3. 住居の確保

どのように住居を見つけましたか？	
協定校より寮で二つ選択肢をいただき、そのどちらか自由に選択できるというものでした。『日本人と同じ部屋』といった希望も出せます。	
住居の申し込み手順	
大学から送られてくるホームページに沿って記入したら申し込み完了します。	
渡航前に支払った費用とその内訳	
費用： 0 円	内訳：
住居のタイプ	
<input type="checkbox"/> ホームステイ <input checked="" type="checkbox"/> 寮 (寮の名前：)	
<input type="checkbox"/> アパート <input type="checkbox"/> その他 ()	
部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (三人部屋)
ルームメイト	<input checked="" type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()
設備 (ネット環境、共有スペース、部屋に設置されている家具等)	
ネットはフリーWi-Fiが使えます。私がいた寮(エンペロッパ)は一つのフロアに一つのキッチンが設置されていて、夕方は毎回混むので時間を見つけるのがなかなか難しいです。ケトルがフロアメイトと共有で使えます。お風呂はありません。シャワーはボックス型で古いです。冷蔵庫はフロアメイトと合わせて最大六人で分けるので、ルールを事前に決めておけば円滑に生活がうまくいくと思います。	
食事	<input type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 食事の提供があった (<input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夜) <input type="checkbox"/> 外食
大学までの通学手段/通学時間	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> トラム <input checked="" type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> その他 ()	
通学時間合計： 10 分	
住居を選ぶにあたってのアドバイスや申請の際のトラブル等	
ネジェディンとエンペロッパという二つの寮から学生は自由に選べます。私がいたエンペロッパはオロモウツの中心地に近く、大学も徒歩で行けるので比較的暮らしやすいです。一方でネジェディンはトラムを使って大学へ行くのが一般的です。しかし、中心地で夜遅くまで楽しむと終電のトラムを逃してしまうのがよくあるので、その場合はタクシーを使って寮に帰る子が多いです。ネジェディンの周りは静かで、基本二人部屋なのでトラブルが少なく穏やかに過ごせると思います。エンペロッパは三人部屋で、中心地にたくさんのクラブやパブもあることから夜遅くまで騒ぐ学生が多いです。なので穏やかに過ごしたいならネジェディン、通学や買い物重視ならエンペロッパがお勧めです。	

●滞在先の変更について

留学中に引っ越しや滞在先の変更は行いましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> はい <input type="checkbox"/> いいえ (以下1~10には回答不要)	
1.どのように住居を見つけましたか？	
同じ寮内で引っ越しをしたのですが、寮長に引っ越したいことを伝えるとスムーズに手続きしてくれました。	
2.住居の申し込み手順	
寮長がいる部屋に行く→契約書にサインする	
3.費用の合計とその内訳	
費用： およそ300 円	内訳： 手続き代

4.住居のタイプ	
<input type="checkbox"/> ホームステイ	<input checked="" type="checkbox"/> 寮 (寮の名前:)
<input type="checkbox"/> アパート	<input type="checkbox"/> その他 ()
5.部屋の種類	<input type="checkbox"/> 一人部屋 <input type="checkbox"/> 二人部屋 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (三人部屋)
6.ルームメイト	<input type="checkbox"/> 日本人学生 <input checked="" type="checkbox"/> 他国からの留学生 <input type="checkbox"/> その他 ()
7.設備 (ネット環境、共有スペース、部屋に設置されている家具等)	
8.食事	<input type="checkbox"/> 自炊 <input type="checkbox"/> 食事の提供があった (<input type="checkbox"/> 朝 <input type="checkbox"/> 昼 <input type="checkbox"/> 夜) <input type="checkbox"/> 外食
9.大学までの通学手段/通学時間	
<input type="checkbox"/> バス <input type="checkbox"/> 電車 <input type="checkbox"/> トラム <input type="checkbox"/> 徒歩 <input type="checkbox"/> 自転車 <input type="checkbox"/> その他 ()	
通学時間合計: 分	
10.住居を選ぶにあたってのアドバイスや申請の際のトラブル等	
私は一番最初に同じだったルームメイトと生活リズムが合わなかったので引っ越しを決意しました。少しでも気になることがあるとストレスがたまり、ネガティブになってしまいがちなので、できるだけ早めに行動に移すことを強くお勧めします。	

4. 保険への加入

日本で加入した海外傷害保険について	
<input checked="" type="checkbox"/> 大学からの紹介で加入した <input type="checkbox"/> 自分で保険会社を探して加入した <input type="checkbox"/> その他 ()	
保険の費用:	およそ10万 円/ 9 ヶ月分
留学先での保険について	
<input type="checkbox"/> 留学先で加入必須の保険があった <input checked="" type="checkbox"/> 留学先で加入必須の保険はなかった (以下の質問には回答不要)	
<input type="checkbox"/> 留学先で加入必須の保険があったが、日本で加入した海外旅行保険により免除申請をし認められた	
費用:	およそ100000 円
具体的な加入手順や支払い方法等:	大学からパンフレットをもらうのでその中に詳しく書いています。

5. 航空券手配

利用航空会社	エミレーツ航空
費用	(<input checked="" type="checkbox"/> 片道 / <input type="checkbox"/> 往復) およそ12万 円
渡航経路	関西空港→ドバイ空港→プラハ空港
航空券手配方法 ※利用した旅行サイトや旅行会社、比較サイト等があれば記載してください。	
Trip.comを使用しました。手続きや乗り換える空港などがまとめてあるのでわかりやすいです。	

6. その他の事前準備

その他、済ませておくべき準備があればお書きください。(現金の両替, 携帯電話解約, 荷物発送等)	
基本支払いはカードで完結しますが、万が一のために現金は両替しておいたほうが良いです。携帯電話はポードフォンという会社でチェックで契約できます。なので自分の携帯がSIMフリーなのかどうか確認しておいた方が良いでしょう。	

●現地到着後～授業開始までの日程 (入学手続き・オリエンテーション・プレースメントテスト等)

項目	内容
到着日時	10月 5日 13時
到着空港名	ヴァーツラフ・ハヴェル・プラハ国際空港
キャンパスや滞在先への移動手段	<input type="checkbox"/> 大学手配の出迎え <input type="checkbox"/> ホストファミリーの出迎え <input checked="" type="checkbox"/> 知人等の出迎え <input type="checkbox"/> タクシー <input checked="" type="checkbox"/> 公共交通機関 <input type="checkbox"/> その他 ()
公共交通機関やタクシーで移動する際の行き方	空港に着いたらプラハ駅までまず移動します。直行のバスや公共交通機関が使用できます。プラハ駅からはレギオジェットという私鉄がお勧めで、それに乗ってオロモウツまで向かいます。チケットはネットから購入できます。窓口から直接購入することは可能ですが、英語が通じないのがほとんどなのでおすすめできません。駅についたら、トラムを使って寮に移動します。私はバディー制度で知り合った友達に迎えに来てもらったので、それを活用することをお勧めします。
移動にかかった費用	3000円程度

※以下、授業開始までの日程	
10 月 5 日	ビザで遅れたので授業は三週目で、すぐ開始しました。
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	
月 日	

●現地到着後の手続き

1. 滞在許可書等の申請

現地で滞在許可書や住民登録等の申請は必要ありますか？	
<input type="checkbox"/> 滞在許可書の申請が必要 <input type="checkbox"/> 住民登録の申請が必要 <input checked="" type="checkbox"/> 特に必要な手続きは無い (以下の項目には回答不要) <input type="checkbox"/> その他 ()	
必要書類：	
申請時期：	
申請方法：	
費用：	
取得に要した日数：	
注意点等：	
銀行口座の開設	
<input type="checkbox"/> 現地で銀行口座を開設した <input checked="" type="checkbox"/> 銀行口座は開設していない (以下の項目には回答不要)	
銀行名：	
必要書類：	
開設時期：	
開設方法：	
費用：	
開設に要した日数：	
注意点等：	
携帯電話の購入	
<input type="checkbox"/> 現地で携帯電話を購入 <input checked="" type="checkbox"/> 現地でSIMカードを購入 <input type="checkbox"/> 日本でSIMカードを購入 <input type="checkbox"/> 特に何も購入していない (以下の項目には回答不要)	
必要書類：	パスポート
購入時期：	着いてすぐ
購入方法：	スタッフに伝えるだけでスムーズに購入できます。
費用：	ギガ数によって変わります。
注意点等：	ISICという学生カードがあればお得になるケースもあります。
その他、現地で行った手続きがあれば記載してください。	

●留学先での履修科目について ※全留学期間分を記入してください。

留学先で取得した単位数合計		credit
	27	ECTS
本学で認定された単位数合計	15	単位

●履修登録の方法 (留学前半分)

履修登録の時期		
<input checked="" type="checkbox"/> 出発前		
<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録	<input type="checkbox"/> 入学申請書に記入して登録	<input type="checkbox"/> その他 ()
<input type="checkbox"/> 到着後		
<input type="checkbox"/> オンラインで登録	<input type="checkbox"/> 国際センター等の仲介	<input type="checkbox"/> その他 ()
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加・削除できましたか？		
<input checked="" type="checkbox"/> 変更できた	<input type="checkbox"/> 追加できた	<input type="checkbox"/> 削除できた <input type="checkbox"/> 更できない
履修登録の際の注意点等があればお書きください。		
本当に自分のレベルに合っているかを見極めるのがすごく大切です。自分よりかなりレベルの高い授業だと後々しんどくなります。		

※以下は留学先で履修した科目 (留学前半分) ごとに記載してください。

1	コース名/科目名	English 1
	開講学部	Department of English and American Studies
	担当教員名	Mgr. Tomáš Roztočil
	時間数 (1週間あたり)	一時間三十分
	授業内容	アカデミックエッセイの入門。授業ではアメリカンスタイルでの基本的なエッセイの書き方から、文学のクリティカルシンキングを養うためにディスカッションをしていました。
	試験・課題等	試験はエッセイのみで、三回書き直しができます。内容は教授が与えた文学作品の中から一つ選んでクリティカルシンキングを用いたアカデミックエッセイのみでした。課題は三回に一回くらい出していました。
	感想・自己評価等	クリティカルシンキングを勉強したことがなかったので、意味すら最初分からず苦戦していました。授業を通じてアカデミックエッセイの書き方を学んでいきましたが、なにもかもが最初からのスタートだったので常に遅れを感じていました。課題は少なかったですが、事前学習が大変でした。

2	コース名/科目名	English 2
	開講学部	Department of English and American Studies
	担当教員名	Mgr. Šárka Dvořáková
	時間数 (1週間あたり)	一時間三十分
	授業内容	前半はアカデミック式のプレゼンテーション方法を学びます。立ち方、ふるまい方、パワーポイントの作成方法などです。後半の授業からは生徒みんながプレゼンテーションを実際に行います。
	試験・課題等	課題は特にありませんでした。プレゼンテーションが試験になります。生徒全員の前で自分が作り上げたプレゼンテーションをして、その後質疑応答、生徒からのフィードバックをもらいます。
	感想・自己評価等	もちろん英語で最初から最後までプレゼンテーションを行うのですが、基本カンペは無し、ただ学問的なプレゼンテーションを行うことが初めてだったので苦戦しました。しかし、学生全員が同じ気持ちで行っていたので私一人ではないことに気付き、全力でそのプレゼンテーションを行うことができました。先生もとてもフレンドリーで楽しいです。

3	コース名/科目名	English 3
	開講学部	Department of English and American Studies
	担当教員名	Mgr. Markéta Dančová
	時間数 (1週間あたり)	一時間三十分
	授業内容	リスニングと語彙を学ぶ授業です。
	試験・課題等	試験は三回のリスニングテストと授業で学んだ語彙やリーディングの最終試験があります。リスニングテストは三回に二回合格したら授業の単位がもらえます。
感想・自己評価等	この授業の英語レベルは非常に高く、授業にはついていけませんでしたが、幸い同じ授業をとっている学生に助けをもらいながら勉強することができましたが、英語に相当自信がないとお勧めできません。	

4	コース名/科目名	Grammar in Use
	開講学部	Department of English and American Studies
	担当教員名	Mgr. Helena Tylšarová
	時間数 (1週間あたり)	一時間三十分
	授業内容	基礎的な英語の文法を学びます。生徒がペアになって文法についてのプレゼンテーション、クイズを出します。
	試験・課題等	毎回の授業での事前学習は必須です。プレゼンテーションは一人一回機会が設けられています。最終試験ではこれまでやってきた文法について復習のような形で出されます。
感想・自己評価等	英語の文法を基礎から学びなおすことができるのと、少し難しい発展の部分まで深く勉強することができます。また、英語の文法を英語で勉強することができるので知識がつかまります。	

5	コース名/科目名	Quality television
	開講学部	Department of Theatre and Film Studies
	担当教員名	Mgr. et Mgr. Jana Jedličková, Ph.D.
	時間数 (1週間あたり)	一時間三十分
	授業内容	前半では、テレビの内容の背景や効果について深く勉強します。後半では、学生が前半の授業に関連したことについてプレゼンテーションを行います。
	試験・課題等	試験はありません。プレゼンテーションをもとに教授が評価してくれます。
感想・自己評価等	教授はエラスムス生に非常に優しく、ただヨーロッパのテレビのことだけでなくチェコのテレビ業界についても丁寧に教えてくれました。メディア関連に興味があったのでこの学部の授業を取って見たのですが、とても有意義で楽しい授業でした。	

●履修登録の方法 (留学後半分)

履修登録の時期	
<input type="checkbox"/> 出発前	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 入学申請書に記入して登録 <input type="checkbox"/> の他 ()
<input type="checkbox"/> 到着後	<input checked="" type="checkbox"/> オンラインで登録 <input type="checkbox"/> 国際センター等の仲介 <input type="checkbox"/> の他 ()
出発前に授業を登録した方は、現地で変更・追加・削除できましたか？	
<input checked="" type="checkbox"/> 変更できた <input type="checkbox"/> 追加できた <input type="checkbox"/> 削除できた <input type="checkbox"/> 変更できない	
履修登録の際の注意点等があればお書きください。	
シラバスを隅から隅まで読むべきだと思います。	

※以下は留学先で履修した科目 (留学後半分) ごとに記載してください。

1	コース名/科目名	Czech Culture and History
	開講学部	Department of English and American Studies
	担当教員名	Mgr. David Livingstone, Ph.D.
	時間数 (1週間あたり)	90
	授業内容	授業内容は、科目名通りチェコの文化や歴史を学ぶ。授業ごとにコンテンツが変わる。担当者の教え子四人がアシスタントとして授業を進めてくれる。そのアシスタントたちが作ったパワーポイントをもとに授業は進められる。授業中はチェコのお菓子やビールを体験することができる。また、実際にチェコの料理屋さんに行き、チェコ料理を楽しむことができる。時には、チェコの歌手がパラツキー大学に来てくれてプチライブを開催して下さった。
	試験・課題等	評価方法はチェコで過ごした日々を日記にしてFacebook上で担当教員に送る。1ページ800字ほどで、最低15ページ書かなければならない。
	感想・自己評価等	楽しくチェコの歴史や文化に触れることができてよかった。

2	コース名/科目名	English Communication for Exchange Students
	開講学部	Language Centre
	担当教員名	Richard Francis Hayward
	時間数 (1週間あたり)	90
	授業内容	交換留学生向けに、英語の文法や語彙力、リスニングを強化するための授業である。教材は主に担当者が作成したプリント。毎回グループディスカッションがあり、世界各国から集まった学生と沢山話す機会がある。テーマは様々あるが、例えば自分の出身国の政治に感じてどのような意見があるかなど。その時間を設けてくれたおかげで、各国の情勢や知らなかったことを学べて興味深かった。
	試験・課題等	評価方法は、毎回出される課題(意見をまとめるなど)とスピーキングテスト、リスニングテストと語彙力を図るためのテストがあった。しかしレベルは基礎的なものであった。
	感想・自己評価等	レベルは京都産業大学で開講されているような授業と変わらず、そこまで苦労せずに取れた。初級英語のレベルだった。

3	コース名/科目名	Intensive Course of Czech for Foreign Students
	開講学部	Department of Czech Studies
	担当教員名	Mgr. Zuzana Maleňáková
	時間数 (1週間あたり)	180
	授業内容	この科目の目的は、現代標準チェコ語の正書法、正音法、文法規範を実践的に習得することである。私は一番下の初級を選択したが、母国語がヨーロッパ圏ではないものにとって初級でも難しく感じた。授業の雰囲気はよく、授業中に手を挙げて質問するなど学生同士が協力しながら理解を深めていった。学生は常に当てられて緊張感を持つことができた。
	試験・課題等	評価方法は最後に行われるチェコ語のテストで、すべてがチェコ語で出題される。日ごろの勉強を怠っていなければ合格できるレベルである。
	感想・自己評価等	チェコに留学すること自体が特別な機会だと考え、同時にチェコ語も習い現地の人と話したいと思ったのがこの授業を履修した目的だった。英語と違い文法に性別があったことは苦労しましたが、先生が手厚くフォローしてくださったので楽しく参加できた。

4	コース名/科目名	The Rise and Fall of The British Empire
	開講学部	Department of History
	担当教員名	Mgr. Lukáš Perutka, Ph.D.
	時間数 (1週間あたり)	90
	授業内容	世界最大の領域であるイギリスの歴史、経済、社会構造、国際関係に関するいくつかの重要なパターンに主に焦点を当てる。毎回の授業で視点が変わり(世界各国から見たイギリス)、高校の世界史で扱われていた範囲を超え、細部まで学ぶことができる。
	試験・課題等	評価方法は最後のテストとエッセイ。テストは毎回の授業をしっかりと予習復習していれば問題ない。しかし、毎回の授業で担当教員が用意する教材の文の量がものすごく多いので予習する時3日は最低でもかかった。そのうえ、予習部分は授業中当てられて発表しなければならない。そのため、毎回の授業は緊張感に包まれていた。
	感想・自己評価等	日本で習った世界史のレベルとは全く別世界の話で、イギリスの歴史を知っていて当然という雰囲気が漂う中授業を受けていた。毎回の授業で何を言っているのかさっぱりわからないことが多く、予習が大変でついていけるのかと必死だった。

5	コース名/科目名	
	開講学部	
	担当教員名	
	時間数 (1週間あたり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

6	コース名/科目名	
	開講学部	
	担当教員名	
	時間数 (1週間あたり)	
	授業内容	
	試験・課題等	
	感想・自己評価等	

● 1週間のスケジュール (授業・課外活動・勉強・プライベート等 毎日の生活について記入してください。)

	(例)	月	火	水	木	金	土	日
6:00								
7:00	起床	起床	起床	起床	起床	起床		
8:00								
9:00	授業							
10:00	授業	予習	授業	授業			起床	起床
11:00	授業	予習	授業	授業	勉強			
12:00			授業	授業	勉強			
13:00	授業							
14:00	授業		買い物	買い物		カフェ巡り		
15:00	授業	授業			授業			
16:00	買い物	授業			授業		旅行など	旅行など
17:00		授業	カフェ	図書館	授業			
18:00	友人と過ごす							
19:00		買い物	勉強			勉強		
20:00	勉強		勉強	勉強	図書館	勉強		
21:00	勉強	勉強		勉強		勉強		
22:00		勉強						
23:00	就寝	勉強						
0:00			就寝	就寝	就寝	就寝		
1:00		就寝						

●留学前半の感想について

留学先国・留学先大学・プログラム・授業・滞在先・私生活・授業以外の活動（課外活動・ボランティア・サークル等）等について、自由に書いてください。

留学先国の特徴や雰囲気等
チェコはプラハが都市で、栄えています。治安は東京や大阪と比べたら安全です。ヨーロッパの中心にあるので旅行もしやすく、歴史的な特徴が多く残っていることが魅力的です。チェコ人の第一印象は怖かったですが、実際はシャイで優しい人が多いようです。
留学先大学の特徴や雰囲気等
チェコのオロモウツという都市にあるパラツキー大学ですが、比較的田舎にあり、夜遅くに外出しても特に心配はありません。ショッピングモールもあり、買い物にも困りません。自然豊かで、学生が多い町といった印象です。カフェが沢山あるので、友達と勉強したりできます。
授業について
授業は留学生なら全て英語で行われます。しかし、チェコ人の英語レベルは思っているよりもはるかに高く、第二言語として英語を勉強しているとは思えません。英語レベルの差がひどく、最初はついていくのに精一杯でした。
課外活動（ボランティア、サークル等）について
滞在先（寮や一人暮らし等）の環境について
寮は光熱費、水道代込みで月二万円くらいでとても安いですが、部屋はとても狭いです。その環境に耐えられない人はアパートも借りることができます。大学に近いのでアクセスは便利です。
現地での生活
通学路がとてもきれいで、毎日外出するのが楽しいです。現地の人も優しく、友達もたくさんできます。留学生と基本寮は同じなのでたくさんの国籍(主にヨーロッパ)の人と友達になれます。異文化交流を通して自分の知らなかったことが沢山発見できます。
留学先大学を目指す学生に向けてのアドバイス
英語は語彙力だけでなくコミュニケーション力も大事です。チェコ人はチェコ語で話していますが、学生や年齢が若めの人には基本英語を使えます。なので自分から積極的に恥ずかずに英語を使っていくことが大切です。また、チェコ語の基礎を学んでおくことで外出先でも役立つことがあります。
留学前半の反省・留学後半に向けての意気込み・目標
前半はビザの遅れもあり、自分の思い描いていたスタートではありませんでした。その空白の一か月を取り返すためにも自分から積極的に動いていったことによって、たくさんの友達ができ、実のある経験ができました。後半は大学の勉強のみ集中するのではなく、様々な課外活動にも参加していきたいと考えています。

留学体験談の執筆依頼について

以下の留学体験談は、記入必須ではありませんが、留学を目指す学生にとって大変貴重な資料となります。できる限り、記載いただきますようお願いいたします。

留学のきっかけ
私が第二言語として英語を使用する人に興味を持ったことがきっかけです。授業やテレビではイギリスやアメリカなど、英語を第一言語として使用する人々のことをトピックに取り上げられていがちですが、私は他の国にも興味を持ちました。そこで、英語を勉強する目的ではなく、英語をあくまでもツールとして授業を受け、世界中の人と関わってみたいと思いました。
留学先国、大学を選択した理由
バラツキー大学はチェコで二番目に歴史が長く、様々な歴史的建造物を肌で感じられると考えたからです。また、チェコはヨーロッパの中でも治安が良く、金銭感覚も日本とあまり変わらないため、生活もしやすいと考えました。
留学先大学での授業・学習内容・試験・課題・について
英語で開講されている授業が沢山あり、興味を持った授業はなんでも取ることができました。しかし、ヨーロッパ出身の人が多く集まっていることもあり、英語でのディスカッションはよくついていけない部分もありました。必死に勉強してれば追いつくことができました。
滞在先について
私が滞っていた場所はチェコのオロモウツという、チェコで五番目に大きな市でした。ユネスコに登録されている建物や、学生が多いことから英語も比較的通じ過ぎやすかったです。
留学先国や大学の雰囲気について
大学は歴史が長いこともあり、大学そのものが素敵な建造物のようでした。広々としており、学生もフレンドリーでした。
友人関係について
日本学科があったので、そこで友達を作ったりしました。また、バディー制度があり、その子には親友のように接してくれました。他にも、道端での出会いなど様々な友人関係を作ることができました。
苦労したことや大変だったこと
苦労したことは、チェコということもあり言語の壁です。最初から覚悟の上で行きましたが、学生、若い人ではなく年上の方々は英語が喋れない方が多く、グーグル翻訳を多用していました。それを改善すべく、自らチェコ語を学び、カフェで注文を取れるまで成長することができました。
授業以外の活動（課外活動・ボランティア・サークル等）について
特にしていません。
留学経験から得たこと
留学経験から得たことは、自信です。留学に行く前はネガティブな考えが多かったのですが、世界中の人と関わっていくにつれ、様々な意見を持つことができました。各方面からの考え方に刺激を受けた私は、自分自身に自信を持つことができ、視野を広げることができました。

これから留学する方へのメッセージとアドバイス

最初は不安でいっぱいだと思いますが、時間が解決してくれます。実際に私がそうでした。そもそもチェコが人生で初めての海外渡航だったのでドキドキでしたが、自分から積極的に行動するとキラキラした経験を得ることができました。留学は様々な人に支えられて実現できるものです。それをどう行動に移し、何をしたいのか考えることで、留学はより豊かで素晴らしいものになると思います。

今後の進路や目標等

留学中に日本からの荷物を受け取る機会があったことから、国際物流の世界に興味を持ちました。そのため、卒業後は国際物流の営業職として世界中を飛び回ることが目標です。

- ・留学の様子がわかる写真(2~3枚)があれば、以下に添付してください!